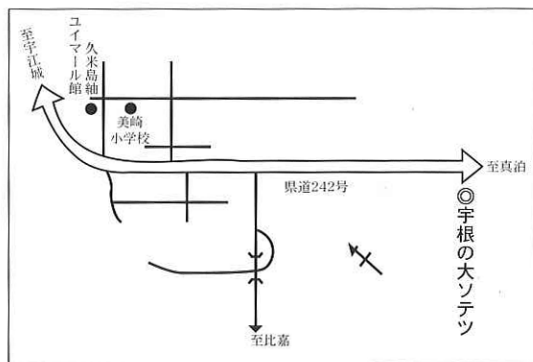




宇根の大ソテツ

指定名称 うね おお 宇根の大ソテツ
 (県指定天然記念物)
 所在地 久米島町字宇根5
 指定年月日 昭和43年12月16日
 所有者 喜久村 絜 弘

喜久村家(屋号上比嘉殿内)の庭にある高さ(長さ)4mと6m余もある二株の大ソテツである。このソテツの樹齢については250年若しくは300年といわれているが、同家の家譜にもソテツの記録がなく、口碑も伝わっていないため不明である。喜久村家の二世宮平親雲上絜庸と比屋目指(栄野元家の祖)が真謝から移転してきて宇根村創建の頃に植えられた、或いは喜久村家の六世絜聡の時、1756年(乾隆21)宇根や真謝の屋敷林を伐り払って、



チャーギ(イヌマキ)や福木を植えた(公孫姓家譜)時に庭を造ってソテツを植えたなど諸説があるが、何れにしても樹齢ははっきりしない。